

包接化CoQ₁₀に頻尿改善効果の期待

シクロケム

(株)シクロケム(神戸市中央区、☎078-302-7003)は、包接化CoQ₁₀の頻尿改善効果が期待されることから、ヒト臨床試験も含めたエビデンスデータの構築を進めていく。

今回の経緯は、関連会社コサナの末端商品利用者からの「頻尿がなくなった」という複数の声に端を発する。同社では「頻尿が中高年の深刻な悩みとは気がつかなかった。しかし提携している神戸市の中野クリニックがサプリメント指導で患者に当社のCoQ₁₀商品を推奨したところ、患者から夜間の頻尿がなくなったとの報告が相次ぎ包接化CoQ₁₀と頻尿の関係についての臨床が必要と感じた」という。

中野クリニックの中野正人院長は「サプリメント外来で20人以上に包接化CoQ₁₀

を摂取してもらったところ、ほぼ全員が頻尿改善と1回の尿量が増加した。特に中高年は顕著な報告があり驚いている」と話す。同氏はさらに、包接化CoQ₁₀が吸収力と持続力が高まることが既に臨床試験で実証されていることに加え、この吸収力と持続力の向上で「CoQ₁₀の細胞活性機能が膀胱などに何らかの形で働きかけているのでは」と推測。同社と共同で、さらに研究を進めていく。

同社社長の寺尾氏は来月に京都で開催されるシクロデキストリン国際シンポジウムで招待講演を行う。「今回は包接化CoQ₁₀などの吸収向上について講演するが、近い将来、頻尿についてもエビデンスを揃え、その研究結果を発表したい」とする。